

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類				詳細点検
事務事業名	堺エコロジー大学運営事業				シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	環境	局	環境都市推進	部	環境政策	課 評価責任者(課長名)
						10-01
						坂本

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の環境文化の創造	有
	2	事業開始年度	平成 22 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画	第3次堺市環境基本計画、第2次堺市環境モデル都市行動計画、堺市環境教育等行動計画			
5	事業実施の経緯	平成21年4月策定の堺市環境モデル都市行動計画や同年5月策定の第2次堺市環境基本計画において、(仮称)さかいエコ大学の開設が施策として位置づけられたことを受け、(仮称)さかいエコ大学検討会議を設置し、産学民官による検討を重ね、平成22年3月に堺エコロジー大学基本構想を策定した。同年7月に堺エコロジー大学運営会議を設置し、同年10月に開校、各種講座を行っている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市に住む人、堺市で働く人、堺市に通う人(堺市に住んでいない人も可)			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	低炭素都市「クールシティ・堺」を実現し、持続可能な社会を構築するため、市民・NPO・企業・大学・行政等、堺のまちを構成している人々・団体が連携して、市民の環境意識の向上を図るとともに、堺の環境の未来を支える人材の育成をめざす。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<p>○一般講座:子どもから大人まで幅広い層を対象に、環境学習への関心や環境意識の向上を図る「環境教育・環境学習の推進」を目的として様々な講座を実施する。堺市主催の講座(主催講座)と他団体等主催の講座(連携講座)とがある。連携講座には、補助金制度(1講座3万円を上限)を設け、積極的な参画を促している。</p> <p>○ジュニアコース:将来の環境リーダーの育成を目的に、健全な青少年の育成と「環境」を切り口にした新たな交流による子ども向けのコース。関西大学と堺エコロジー大学企画の通年開催の体験学習プログラム「関大・さかいECOベンチャープログラム」などを実施している。</p> <p>○エコ活応援コース:エコ大サポーターになるためのコース。コース終了後はエコ大事務局からの依頼をもとに、環境に関する講座・イベントの運営補助、パネル展での説明などエコ大サポーターとして活動できる。</p>			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 受託業者				

Ⅲ. 投入量

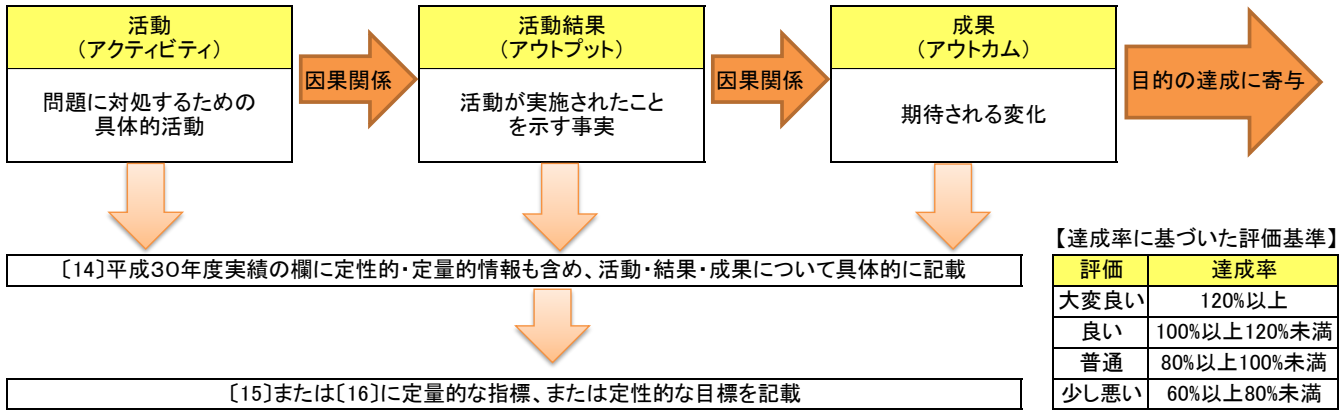
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	7,804	7,756	5,876	10,473	
主な事業費内訳	委託料(ホームページ等)	千円	2,165	2,592	1,883	4,562
	補助金(連携講座)	千円	431	484	364	750
	報償費(謝礼金)	千円	1,154	995	431	976
		千円				
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他(瀬戸内オリーブ基金)	千円	380		62	
一般財源	千円	7,424	7,756	5,814	10,473	
12	人件費 (b)	千円	14,510	15,995	16,730	10,310
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	22,314	23,751	22,606	20,783

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	堺エコロジー大学運営事業	シート番号	10-01
-------	--------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績										
活動実績と成果	14	<ul style="list-style-type: none"> ○一般講座： <ul style="list-style-type: none"> ・講座数 83講座 ・受講者数 2684 ○ジュニアコース <ul style="list-style-type: none"> ・自由研究フェスティバル in 関西大学 ・さかいエコ体験講座(モデル実施) ・関大・さかいECOベンチャークラブ ○エコ活応援コース、エコ大サポーター活用 <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター登録数 46人 ・活動実施回数35回、のべ参加人数94名 ○その他(ブース出展等) <ul style="list-style-type: none"> ・サカイエンス、堺科学教育フェスタへの出展 ・関西大学地域連携「SDGs世界の動向と地域社会へのインパクト」 								
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
		一般講座・受講者数	人	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000		
				実績値	3,127	3,978	2,684			
				達成率	104%	133%	89%			
				評価	良い	大変良い	普通			
		算出方法・設定根拠など		一年間の一般講座数						
	16	目標								
		関大・さかいECOベンチャークラブの開催								
		目標に対する実績	通年プログラムの開催							

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	一般講座・受講者数は、台風の影響による講座中止や既存講座の時間帯変更等により減少したと考えられる。また、大型イベントが開催されなかった影響も大きい。さらなる講座の充実及び受講者の獲得に向け、積極的な広報が必要。 関大・さかいECOベンチャークラブは関西大学との地域連携事業として開催し、天候不良による中止を除き予定通りにプログラムを実施することができた。応募者数が定員数を大きく上回っており、市民ニーズが高い事業となっている。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。